

2018 年度春学期 研究支援を受ける教員の募集要項

横浜国立大学（以下、本学）では、科学技術支援機構（J S T）の「女性研究者活動支援事業（平成 24～26 年度）」の一環として、出産、育児、介護などにより研究時間が制約されている研究者を支援するとともに、研究支援員となった者のキャリア形成に寄与することを目的として、2013 年度より新たに「研究支援員」制度を導入した。については、「国立大学法人横浜国立大学研究支援員取扱要項」にもとづき、下記の通り、研究支援を受ける教員の募集をする。

1 研究支援を受ける教員の資格

本学に常勤で雇用され、研究活動を行っている女性研究者、または男性研究者(注)のうち、以下の理由により研究時間を十分に確保できない者とする。

(注)ひとり親家庭、配偶者が原則フルタイムで勤務している者。

- (1) 本人または配偶者が妊娠中である
- (2) 小学校 6 年生までの子を養育している
- (3) 要支援または要介護の認定を受けている家族の介護をしている
- (4) 病気（難病、重病、障害など）の家族を看護している

2 募集時期

春学期分（2018 年 4 月～2018 年 9 月）：2018 年 1 月 15 日（月）～1 月 29 日（月）

3 研究支援員の雇用期間および就業時間

雇用期間は、春学期の 6 ヶ月以内。

就業時間は、研究支援員 1 人あたり週 10 時間までとする。また、研究者 1 名あたりに配置する合計時間は春学期 180 時間までとし、予算を超過する場合は、応募者の希望する研究支援時間が削減されることもありうる。その範囲内であれば、複数の研究支援員を同時に配置することも可能である。ただし、本学学生で T A、R A 等に雇用されている場合は、その勤務時間と研究支援員としての勤務時間の合計が週 20 時間未満であること。留学生は、他のアルバイトの時間を含めて資格外活動許可で認められている制限を超えないこと。

4 募集人員

春学期 10 名程度

5 申請方法

- (1) 研究支援を希望する研究者は、研究支援員の候補者を男女共同参画推進センターへ連絡のうえ、候補者にサポーターバンクへの登録を依頼する。候補者がみつからない場合は、男女共同参画推進センターへ連絡をする。

(2) 支援を希望する研究者は、申請書類一式を男女共同参画推進センターに提出する。

6 提出書類

(1) 横浜国立大学研究支援員雇用申請書・研究支援員雇用計画書（別紙様式1）

(2) 研究支援員候補者の履歴書・推薦書（別紙様式2）

(3) 下記のいずれかに該当する書類（家族の続き柄を証明するものを添付）

① 妊娠・育児中であることを証明する書類（母子健康手帳の写し、住民票など）

② 家族の介護を行っていることを証明する書類（介護保険被保険者証の写しなど）

③ 家族の病気の看護を行っていることを証明する書類（医師の診断書など）

(4) 男性研究者の場合、①～③に加え、ひとり親家庭、配偶者が勤務することがわかる書類（住民票、在職証明書、職員証の写しなど）

7 選考

男女共同参画推進センター内に設置する選考委員会で書類審査のうえ決定する。なお、提出書類に記された個人情報は、本選考においてのみ使用する。

8 結果の通知

男女共同参画推進センターより、研究者および研究支援員を配置する部局長に通知する。

9 実績報告書の提出

研究支援員の雇用終了後は、利用実績報告書を提出する。

10 申請書類提出先及び問い合わせ先

横浜国立大学 男女共同参画推進センター

〒221-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-4

E-mail sankaku@ynu.ac.jp

Tel/Fax 045-339-3234

以上